

みちのく

達人の旅指南

第62回(特別編)

フリーライター 加藤 隆悦

ココロとカラダの癒し旅

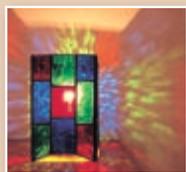
秋田県大仙市

【山の手ホテル】

Special edition

冬のオーベルジュ

〜美術館のようなホテルで〜



それは、少し不思議なたたずまいのホテルである。

名の通ったリゾート地でもなければ大型スキー場の隣接でもなく、道ばたの案内看板がなければ「ほんとにこのあたりなの?」と不安に思ってしまうほど変哲のない場所に、そのホテルはある。

場所の意外性とは裏腹に、ホテルは軽井沢や那須といった日本でも有数のリゾート地にありそう

な、気品と風格を備えた本物のリゾートホテルの趣をしている。

「山の手ホテルはオーベルジュでありまして、県内はもちろん仙台や東京などからも、当館でのお食事を楽しみにお越しくださいるリゾートターのお客さまがとても多いのです」と、支配人の阿部信昭さんは説明する。

オーベルジュ、フランス語でつづればAuberge。辞書には「主に郊外や地方にある宿泊設備を備えたレストラン」とある。

レストランなので日帰りでもランチやディナーを楽しむことができる。日帰りであれば泊まりがけであれば、県外にまで食通のファンを持つ山の手ホテルの料理長の感性和技は、一度は味わってみないわけにはいかないだろう。



ここで過ごすひとときが特別な時間になることを予感させるホテルの外観

山の手ホテルのオーナーは、アートを愛する人である。そのため、館内にはどことなく美術館のような雰囲気もある。館内のミニギャラリーでは、ホテルが所有する平山郁夫をはじめとした日本の著名画家の作品を多数展示している。最近では、版画家としても評価の高いジュディ・オング^{せいでいぶく}倩玉の木版



館内のミニギャラリーでは平山郁夫など多くの日本画壇の
大家の作品コレクションを入れ替えながら展示している

昨年秋田で開かれ
た影絵作家・藤城
清治の作品6点が
宿泊棟の廊下で常
設展示されている



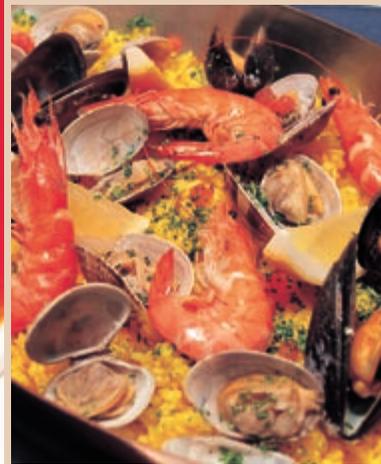
館内は美術館
のような雰囲気
が漂う



書架には蔵書も多数。読書
ざんまいの滞在も楽しそう



画や人気影絵作家・藤城清治の作
品を、館内で公開している。
オーベルジュである山の手ホテル
は、「泊まれるレストラン」であるの
と同時に、「美術館に泊まる」よう
な感覚も味わわせてくれるのだ。



山の手ホテルの料理は、和洋懐石料理・フランス料理・スペイン料理の中からチョイスできる。この冬のおすすめはスペイン料理だ。県内のみならず仙台や東京などにも食通のファンが多い泉裕康料理長の独創性豊かな技が光る。肉料理は秋田錦黒毛和牛のフィレ肉とフォアグラのソテー。ほかに、ズワイ蟹と車海老のガレット、チョリソーとガーリックのペペロンチーノ、タラバ蟹と黒ソイのアクアパッツァ、魚介のパエリヤなどなど。素材を厳選しているので献立は変わることもある



しっかりとつくられ、かつ、おいしい朝食で気持ちよく一日を始められる



山の手ホテルは秋田を訪れる皇族への食事提供を指名されることも多い

料理は、和洋懐石料理、フランス料理、スペイン料理のそれぞれフルコースからチョイスできる。この冬あたりは、普段食べる機会が多くないと思われるスペイン料理などいかがだろうか。感性豊かな料理人が型にはまらずにつくり出した独創的なレシピは、家庭の主婦の料理づくりにも大いに参考になりそうである。食材も厳選しているように、素材本来の風味もとてもよく生かされている。

宿泊施設なので宿泊用の客室もあれば天然温泉の大浴場もある。日帰りの利用でも食事の他に温泉入浴も楽しめてしまう。温泉はナトリウム―塩化物・炭酸水素塩泉。アルカリ性泉質特有の肌につるつるとした感触が心地よい。



和洋特別室の寝室。ベッドは寝心地の良さで定評のあるシモンズ製。奥に和室もある



和洋特別室のバスルームはひとときわごージャス



和洋特別室はスイートルームウエディングに利用できるスペースとして昨年暮れにリニューアルされたばかり。通常は宿泊もできる



アルカリ性天然温泉のつるつるとした感触が心地よい大浴場

政財界や芸能界の著名人の利用も多い山の手ホテルには、いわゆるVIP御用達ともいえる和洋特別室がある。この1室のみの和洋特別室が昨年暮れにリニューアルされた。結婚式も数多く手がける同ホテルが、スイートルームウエディングにも利用できるように改装したものだ。少人数のパーティー感覚での結婚式を想定している。普段は誰でも宿泊に利用できる。誕生日や結婚記念日、還暦祝い、退職祝いなどの月に利用できるアニバーサリープランは通常料金よりも若干リーズナブル。たまにはそんな贅沢ぜいたくもしてみたいものだ。

山の手ホテルはどちらかといえば女性好みのホテルかもしれないが、男性からパートナーへのプレゼントとしても、山の手ホテルのアニ

山の手ホテル

YAMANOTE HOTEL

〒014-0072 秋田県大仙市大曲西根字仁応治67-3

TEL.0187-68-2001 FAX.0187-68-2002

<http://www.yamanote-hotel.com/>

お一人様(1室2名様・1泊2食付き) 22,543円より

【施設のご案内】

●客室10室 ●男女大浴場 ●露天風呂 ●温水プール ●宴会場 ●チャペル ●ダイニングルーム ●サロン(喫茶) ●ミニギャラリー

【地図】



(文・写真)かとうりゅうえつ(秋田市)

バーサリープランを大いに利用したいところだ。
静寂に包まれた秋田の冬、山の手ホテルでつかの間の贅沢なひとときを過ごしたい。